

No.1572

第1573 回例会

2013年4月5日(金) 12:30 ~ 13:30

点鐘

君が代斉唱

ロータリーソング “奉仕の理想”

会食 (中華・米山ランチ)

会長会務

* ビジター紹介

* 今日は「共通番号制度 (マイナンバー) の導入は必要か?」についてお話しします。

* 4月はロータリーの雑誌月間です。

* 4月の結婚祝を差し上げます。

金田卓也 多田一昭 瀧田賀久也 西尾正博
幡 碩之 宮本孟尚 吉田 博 米村年博の
各会員

幹事報告

* 4~6月分会費納付書を配布致します。

自動引き落としの方は、4月10日(水)に
引き落としさせていただきますので、よろしく
お願い致します。

* 4月14日(日) 第1・第2G 合同IMは8:
30 駅南出発です。

* ロータリーの友4月号配布、ガバナ一月信
No.10を回覧致します。

* 例会終了後、定例理事会を開催致します。

委員会報告

* 親睦活動・出席委員会

出席率・スマイル報告

* 雑誌委員会

* その他

卓話「リレー卓話」

山下聖児会員 山下卓治会員

先週(第1572 回例会)の記録

2013年3月29日(金) 12:30 ~ 13:30

会長会務

* 桜も満開になりつつあります。今日、明日が見ごろのようです。

* 昨年末に誕生した安倍政権が打ち出した経済政策、3つの基本方針。

①大胆な金融緩和

②積極的な財政出動

③民間投資を喚起する成長戦略

俗に言うアベノミクスですが、円高是正、株価の持ち越しと順調に進み、アベノミクスは一応好スタートを切ったように見受けられますが、今後もアベノミクスが本当に成功するのには専門家でも意見の分かれる所であり、期待するしかありません。

* ただ懸念されるのは、アベノミクスに中小零細企業への目配りが、残念ながら乏しいというのが正直な気持ちです。

円安で利益を得るのは輸出企業だけで、円安には原油など輸入品目が値上がりという不利益があります。それに、中小零細企業がどこまで耐えられるか大変疑問です。

* やはり現在の日本の不況原因は、中小零細企業に元気がないからです。大企業が設備投資やインフラ整備費、人件費や外注費を圧縮して内部留保を積み上げる一方で、中小零細企業が需要の停滞や利益率の低下、市場環境や資金繰り悪化などによって、苦境に追い込まれています。

* しかもこの3月末に中小零細企業の倒産を先延ばしにしてきた、金融円滑化法が期限切れを迎えます。

経済再建のメドが立たない中小零細企業は、間違いなく倒産廃業に追い込まれていくと思います。その上、2014年4月から消費税増税がさ

らに追い打ちをかけてきます。

*かつて日本経済が強かったのは、企業がアメリカ的な利益追求でなく、雇用や利益共有、地域・国家貢献などの義務を負ったからだと思っています。しかし残念ながら今の企業には、そういう期待は望めそうもありません。

本当に中小零細企業は、生き残りをかけた厳しい戦いが今後も続くでしょう。

*IDMの総括ですが、社会奉仕賞については委員長にお任せしたいと思います。また、会員増強については新しい会員が増えることでクラブの活性化になります。引き続き増強に努めていきたいと思っています。

*田中章夫会員に新規米山奨学生のカウンセラー委嘱状が届いていますので、お渡しします。

幹事報告

*米山記念奨学会より、新規米山奨学生資料およびカウンセラーハンドブックと委嘱状。

*次年度の公式訪問が早いので、本日各委員長さんに引き継ぎ文書のお願いをしています。スムーズな引き継ぎになるよう、提出日を厳守の上、事務局までお願いします。

出席率

3月29日 会員55名 欠席13名 76,36%

3月15日 メーキャップ 0名 83,64%

スマイル

*葉狩弘一会員 / ①先週は例会を欠席しまして、申し訳ありませんでした。丁度東京は桜が満開で、その分、しっかり楽しんで来ました②残り3ヶ月余りとなりました。西尾副会長さん、もう少しの辛抱です。

*西尾 茂会員 / 山崎英治様、本日の卓話ありがとうございます。楽しみにさせて頂きます。

*森下哲也会員 / ①山崎英治さん、今日の卓話よろしく願います。②桜、ほぼ満開です。

*山下聖児会員 / 山崎英治様、卓話よろしく願います。

*米本哲人会員 / 油谷さん、先週はありがとうございました。

*林 壽延会員 / 今年度を無事に修めます。ありがとうございます。

*太田匡彦会員 / 岩崎さん、昨日はありがとうございました。体調が悪くて早く帰らせてもらいました。すみませんでした。

*田淵敏夫会員 / 米村さん、早速手配していただき、ありがとうございます。

*広谷全宣会員 / 瀧田先生、お世話になりました。

*土江富夫会員 / 創業記念日。

*遅刻・早退2件 合計16,000円

使用済切手収集 米本哲人会員

卓話「鳥取の海中世界」

ダイビングサービス ブルーライン田後

山崎英治さん



*ゲスト紹介 太田会員

山崎英治さんはH19年脱サラをされて、岩美町の海を全国に広めようという思いで、平成22年に会社を設立されました。同年5月、ブルーライン田後を開業され、主にダイビングのインストラクターとして、初級者からプロレベルにまでダイバーを養成されています。

また、地元の小学校等で岩美町のきれいな海を伝える講演活動もされています。

H24年8月、NHK「さわやか自然百景」の海中口ケも担当されました。

*最初にこれより5分間、スクリーンにて岩美町の海の美しさをご覧ください。

*最近山陰海岸ジオパークに認定され、城原海岸の辺りも人が増えてきました。しかし、水中はダイビングでないと見られません。海中は洞窟がたくさんあり、上から光があたりダイバーが光のシャワーを浴びている光景が見られます。

岩美町の海は、夏になると透明度が高くなります。近くの海水浴場は日本のベスト5にもなっています。特に7月8月になると、沖縄に匹敵するぐらいの透明度が鳥取でも味わえます。

*会社の方針として、「海からの地域貢献」を掲げています。

ダイビングとしては若い方を中心に県外の方々にも利用していただいています。

冬の時期にはだんご魚といって、大きさが3ミリぐらいの魚を見るため、より寒い地へとダイバーが来ています。田後の海ではこの時期、どこでも見られます。

他のサービスとして地元の女性部による沖ギスを入れた団子汁を提供しています。

3年が経過して地元の漁師さんからも声をかけていただけるようになりました。

最終的には、地元の皆さんが飲食店を開店していただければと思っています。

次週例会予定

2013年4月12日(金) 第1574回例会

社会奉仕賞表彰